

各位

2018年12月14日  
公益財団法人 SBI 子ども希望財団

**「子育て支援フォーラム in 熊本  
～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」  
開催のお知らせ**

公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：田淵 義久、以下「当財団」）は、公益社団法人日本医師会、公益社団法人熊本県医師会と共同で「子育て支援フォーラム in 熊本～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

記

**「子育て支援フォーラム in 熊本」開催概要**

日時： 2019年1月26日（土）14：00～17：10

場所： 熊本県医師会館2階「大ホール」  
熊本市中央区花畑町1-13

参加費： 無料（先着250名）

プログラム概要：

基調講演： 「愛は命の源」

座長： 福田 稔（熊本県医師会会長）

講師： 潮谷 義子（前熊本県知事／社会福祉法人慈愛園理事長）

シンポジウム： 1 「今日の子ども家庭と社会的養護の現状・課題」

加賀美 尤祥（社会福祉法人山梨立正光生園理事長／山梨県立大学人間福祉学部特任教授）

2 「市区町村における、保健・医療・福祉・学校の顔の見える連携と虐待予防：平成28年度児童福祉法等改正法を受けて」

井上 登生（医療法人井上小児科医院院長／日本子ども虐待医学会理事／日本小児精神神経学会代議員）

3 「精神科医療からの虐待予防と対応」

城野 匡（熊本大学医学部附属病院神経精神科講師）

4 「周産期医療からの虐待予防と対応」

三淵 浩（熊本大学医学部附属病院新生児学寄付講座特任教授／熊本県医師会理事）

詳しいプログラム、ご参加申込方法等は、別添資料もしくは下記よりご覧ください。

【子育て支援フォーラム in 熊本～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～】

[http://www.med.or.jp/people/info\\_event/seminar/005325.html](http://www.med.or.jp/people/info_event/seminar/005325.html)

本フォーラムでは、増え続ける児童虐待について「社会全体としてどう取り組んでいけばよいか」というテーマを掲げており、児童虐待の現状をご理解いただくと共に、次世代の健全な育成を目指すという観点からも広く一般の方にもご参加いただきたいと考え、2011年より毎年全国各地で開催し、多くの方にご参加いただいております。

当財団では、今後も、子どもたちが自分の可能性を追求し、将来立派に自立していけるような支援活動を目指し、子どもたちの入所施設の改善・充実はもちろんのこと、子どもたちの育成にも焦点を当てた活動を展開してまいります。

## 【公益財団法人 SBI 子ども希望財団 概要】

SBI 子ども希望財団は虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子どもたちの福祉向上を目的に2005年10月に、SBIグループの社会貢献活動を行う財団法人として設立され、2010年3月に公益財団法人へ移行しました。児童福祉施設等への寄付や児童養護施設の職員を対象とした研修、施設退所後の子どもたちの自立支援のほか、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

SBI 子ども希望財団のホームページ：<http://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>

以上

---

## 【お問い合わせ先】

本プレスリリースについて：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

子育て支援フォーラム、SBI子ども希望財団の活動について：

公益財団法人 SBI 子ども希望財団 03-6229-1003

子育て支援  
フォーラム  
.....  
in 熊本

# 子育て支援とゼロ歳児からの 虐待防止を目指して

命も心も 守りたい。

岩永 雄  
2018年度 オレンジリボン  
公式ポスターコンテスト  
SBI子ども希望財団賞受賞作品

児童虐待は依然として増加傾向が続き、大きな社会問題となっております。  
特に死亡児の低年齢化、中でも0歳児に集中していることが明らかになり、  
虐待による子どもの死亡を予防するためには従来の早期発見・早期対応に加え、  
その発生を予防する取り組みが必要です。

そのためには、妊娠・出産・子育てに対する具体的対応を含め、社会全体で取り組む必要があります。  
次世代の健全な育成という視点から、一般市民等を対象としたフォーラムを開催し、  
児童虐待防止に向けた啓発活動、情報提供を行います。

日時 平成31年 1月26日(土) 14:00-17:10

場所 熊本県医師会館2階 大ホール

※事前のお申し込みで託児施設が  
ご利用いただけます。  
[ 託児申込締切: 1月18日(金)まで ]

.....  
参加費 無料  
.....

先着 250名

主催

公益社団法人日本医師会  
公益財団法人SBI子ども希望財団  
公益社団法人熊本県医師会

後援

厚生労働省、日本産婦人科医会、日本小児科医会、熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会、熊本県  
保育協会、熊本県保育協議会、熊本県私立幼稚園連合会、熊本県歯科医師会、熊本県薬剤師会、熊本県看護協会、  
熊本県助産師会、熊本県栄養士会、熊本県産婦人科医会、熊本県小児科医会、熊本県精神科協会、熊本県PTA連  
合会、熊本県学校保健会、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、くまもと県民テレビ、熊本朝日  
放送、エフエム熊本、FM791、全国児童養護施設協議会、全国母子生活支援施設協議会、全国乳児福祉協議会

参加ご希望の方は、裏面の申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

# 子育て支援フォーラム in 熊本

## ～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～

日時：平成31年1月26日(土)

14:00～17:10

場所：熊本県医師会館2階 大ホール

〒860-0806 熊本市中央区花畑町1-13

TEL:096-354-3838

◆電車…熊本市電「熊本城・市役所前」下車 徒歩2分

◆バス…「市役所前」停留所 下車 徒歩2分

※駐車場につきましては  
数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



### プログラム

司会：福田 宰(熊本県医師会理事)

1. 開 会 .....14:00
2. 挨拶 .....14:00～14:10  
横倉 義武(日本医師会会長)、福田 稔(熊本県医師会会長)
3. 基調講演 .....14:10～15:10  
座 長:福田 稔(熊本県医師会会長)  
講 師:潮谷 義子(前熊本県知事/社会福祉法人慈愛園理事長)  
「愛は命の源」
4. シンポジウム .....15:10～16:30  
座 長:伊藤 昌春(熊本県産婦人科医会会長)、杉野 茂人(熊本県小児科医会会長)  
(1)加賀美 尤祥(社会福祉法人山梨立正光生園理事長/山梨県立大学人間福祉学部特任教授)  
「今日の子ども家庭と社会的養護の現状・課題」  
(2)井上 登生(医療法人井上小児科医院院長/日本子ども虐待医学会理事/日本小児精神神経学会代議員)  
「市区町村における、保健・医療・福祉・学校の顔の見える連携と虐待予防」  
平成28年度児童福祉法等改正法を受けて」  
(3)城野 匡(熊本大学医学部附属病院神経精神科講師)  
「精神科医療からの虐待予防と対応」  
(4)三淵 浩(熊本大学医学部附属病院新生児学寄付講座特任教授/熊本県医師会理事)  
「周産期医療からの虐待予防と対応」
5. 総合討論 .....16:40～17:05
6. 閉 会 .....17:05～17:10  
田淵 義久(SBI子ども希望財団理事長)

参加ご希望の方は、この申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

はがき・Eメールによる  
申込みも受け付けております。

はがき・Eメールには必ず 1.郵便番号 2.住所 3.氏名  
4.電話・FAX 番号を忘れずにご記入の上、お送りください。

申込締切：平成31年1月18日(金)必着

※定員になり次第、締め切らせていただきます。※参加確定者の発表は  
参加票の発送をもって代えさせていただきます。(1月中旬頃)  
※フォーラム当日は、参加票を忘れずにお持ちください。

郵 送 〒860-0806 熊本市中央区花畑町1-13  
熊本県医師会

FAX 096-322-6429

E-mail kenishikai@kumamoto.med.or.jp

HP http://www.kumamoto.med.or.jp/

お問い合わせ/096-354-3838(熊本県医師会)

### 参加申込書

子育て支援フォーラム in 熊本

子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して

(平成31年1月26日(土)開催)

住所	〒	-			託児施設のご利用	有・無
					託児人数	／ 託児年齢
氏名		電話番号	-	-	男児	人 / 才 ヶ月
		FAX	-	-	女児	人 / 才 ヶ月
住所	〒	-			託児施設のご利用	有・無
					託児人数	／ 託児年齢
氏名		電話番号	-	-	男児	人 / 才 ヶ月
		FAX	-	-	女児	人 / 才 ヶ月

※ボールペンでご記入ください。※参加希望者の個人情報、第三者に提供することはありません。※電話番号は常時連絡可能な番号を記載ください。  
※3名以上の参加ご希望の方は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

↓ FAX送信 096-322-6429 ↓